



平成 26 年 12 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 取締役 社長室長
氏 名 谷田 洋平
電 話 03-3264-3148

ベトナムにおける治験受託施設運営並びに 治験施設支援についての事業展開のお知らせ

当社はこのほど、当社子会社である株式会社アイロム(以下、「アイロム」という)がベトナム社会主義共和国(以下、「ベトナム」という)において治験受託施設(CTC)事業並びに治験施設支援(SMO)事業を推進することについて決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 事業計画の概要

アイロムはわが国において医療機関などと提携し、専門知識を持つ質の高い CRC(治験コーディネーター)や SMA(治験事務局担当者)によって、治験をはじめ臨床研究などのトータルコーディネートをしてまいりました。また近年はアジア・オセアニア地域において臨床試験ネットワークの構築を進めており、それによって海外で臨床試験を実施する日本の製薬企業の支援や欧米製薬企業の臨床試験計画の早期把握に努めてまいりました。このような実績とネットワークを活かして、このたびベトナム法人を設立等することにより同国における CTC 及び SMO 事業を加速することとなりました。

CTC 事業では、ベトナムの国立チョーライ病院(※1)などから院内への CTC 設置について、治験実施について深い経験を持つアイロムを是非パートナーとして進めていきたい、との意向が伝えられています。SMO 事業では、ベトナムにおいて今後治験施設の拡大が予想され、また既に複数の欧米大手製薬企業が臨床試験に取り組み始めており、このような環境を背景にアイロムは治験施設支援を目指しています。

ベトナムは国家戦略として、既に上市されている医薬品の再評価を行うことを決定するとともに、東アジアの治験拠点として国際的に認識されることを目指しています。当社はベトナムの治験に関わる環境の整備と治験実施を支援することで、ベトナムの医療環境の向上に貢献してまいります。

※1 チョーライ病院の概要

国立病院として最大規模の病床数 1,800 床を保有しています。2013 年 1 月に行われた日越首脳会談において、ベトナム政府より日本政府に対して、同国南部の拠点病院であるチョーライ病院の過度な患者の集中による混雑解消を目的とした第二病院建設に係る支援を要請したため、2015 年に日本の政府開発援助(ODA)により第二病院建設が始まります。

2. 業績に与える影響

本決定による当期の業績への影響は軽微と見込んでおります。また、当期の業績予想に変更はありませんが、変更が生じる場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上